

2023年6月8日

各位

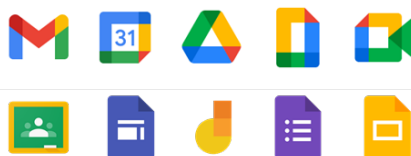
会社名 テクノホライズン株式会社
代表者名 代表取締役社長 野村 拓伸
(STANDARD・コード 6629)
問合せ先 取締役 加藤 靖博
(電話番号 052-823-8551)

ChromeOS Flex 搭載電子黒板 発売のお知らせ

当社は、一体型電子黒板「xSync Board」シリーズの新モデルとして、Google が提供する ChromeOS Flex を搭載した「ChromeOS Flex 搭載電子黒板 Techno Horizon ELMO Chrome-OPS S084」を7月より発売しますので、下記の通りお知らせいたします。



55型～86型をラインナップ 価格:オープン



Google Workspace for Education 各種アプリケーションを利用可能

【概要】

ChromeOS Flex 搭載電子黒板は、Google の認証を取得した ChromeOS Flex を搭載し、ChromeOS の特長である、高速、シンプル、安全なオペレーティングシステムにより、起動速度が速く、動作も軽快なため、授業や学習のテンポを崩すことなく進められる機能性と、エルモの電子黒板が持つわかりやすい操作性や多様な機能で毎日使える ICT 機器として認知される使いやすさの双方を兼ね備えた製品です。

学校・教育現場では、GIGA スクール構想に基づき、1人1台の端末活用を支援し、主体的な学びを促進する ICT 機器として普通教室や特別支援教室において電子黒板1教室1台の常設導入が進められてまいりました。

また、端末利活用状況等の実態調査^{※1}では、整備済み端末に対する OS ごとの割合では、ChromeOS が40.1%と広く導入されています。

先生も1人1台の端末を保有し、場所を問わず授業の準備が可能となりました。通常、教科担任制による教室の移動や、特別教室利用時には端末の携帯が必要となりますが、Chromebook™ を先生用端末としてお使いであれば、端末を携帯しなくても教室や特別教室に設置された ChromeOS Flex 搭載電子黒板にログインするだけで、端末と同じ操作感で授業を始めることができます。

ChromeOS Flex 搭載電子黒板は、大きな Chromebook として活用することが可能なため、教育現場における ICT 機器の活用率アップを促進いたします。

※1 出典：文部科学省「GIGA スクール構想に関する各種調査の結果（令和4年8月）」より

https://www.mext.go.jp/content/20210827-mxt_jogai01-000017383_10.pdf

詳細につきましては、添付のプレスリリース資料をご参照ください。

以上

xSync Board が ChromeOS™ に対応

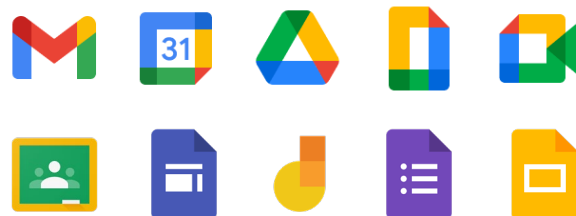
ChromeOS Flex 搭載電子黒板発売のお知らせ

2023 年 7 月から出荷開始 オープン価格

テクノホライゾン株式会社 (STANDARD: 証券コード 6629) (本社: 名古屋市南区千竈通二丁目 13 番地 1 代表取締役社長: 野村 拡張) は、一体型電子黒板「xSync Board」シリーズの新モデルとして、Google が提供する ChromeOS Flex を搭載した「ChromeOS Flex 搭載電子黒板 Techno Horizon ELMO Chrome-OPS S084」を 7 月より発売いたします。



学校・教育機関向け
一体型電子黒板 xSync Board



Google Workspace for Education
各種アプリケーションを利用可能



55 型～86 型までの豊富なラインナップ
空間や用途に合わせた提案が可能です。

■ ChromeOS Flex 搭載電子黒板概要

ChromeOS Flex 搭載電子黒板は、Google の認証を取得した ChromeOS Flex を搭載し、ChromeOS の特長である、高速、シンプル、安全なオペレーティングシステムにより、起動速度が速く、動作も軽快なため、授業や学習のテンポを崩すことなく進められる機能性と、エルモの電子黒板が持つわかりやすい操作性や多様な機能で毎日使える ICT 機器として認知される使いやすさの双方を兼ね備えた製品です。

学校・教育現場では、GIGA スクール構想に基づき、1 人 1 台の端末活用を支援し、主体的な学びを促進する ICT 機器として普通教室や特別支援教室において電子黒板 1 教室 1 台の常設導入が進められてまいりました。

また、端末利活用状況等の実態調査※1 では、整備済み端末に対する OS ごとの割合では、

ChromeOS が 40.1%と広く導入されています。

先生も1人1台の端末を保有し、場所を問わず授業の準備が可能となりました。通常、教科担任制による教室の移動や、特別教室利用時には端末の携帯が必要となりますが、Chromebook™ を先生用端末としてお使いであれば、端末を携帯しなくても教室や特別教室に設置された ChromeOS Flex 搭載電子黒板にログインするだけで、端末と同じ操作感で授業を始めることができます。

ChromeOS Flex 搭載電子黒板は、大きな Chromebook として活用することが可能なため、教育現場における ICT 機器の活用率アップを促進いたします。

また、ChromeOS Flex 搭載電子黒板は 6 月 9 日より大阪 OMM(大阪マーチャンダイズ・マート)にて開催されます、『NEW EDUCATION EXPO 2023』および 6 月 14 日よりインテックス大阪にて開催されます、『第 6 回 EDIX(教育総合展)関西』にてご覧いただけます。

※1 出典:文部科学省「GIGA スクール構想に関する各種調査の結果(令和 4 年 8 月)」より

https://www.mext.go.jp/content/20210827-mxt_jogai01-000017383_10.pdf

■主な特長

1) 迷わない操作性

普段利用している Chromebook とまったく同じ UI で利用できるため操作を迷うことなく、シームレスな授業準備、授業での活用が可能です。

教室内の大きな先生用 Chromebook として活用可能です。

2) ブラウザで利用するデジタル教科書やデジタルコンテンツに対応

ChromeOS を利用するため、ChromeOS ブラウザに対応するデジタル教科書や各種デジタルコンテンツに対応しています。

3) 柔軟性と拡張性

Google Workspace for Education アプリケーションと連携できるため、クラウドベースのアプリケーションを活用したリアルタイムな協働作業やファイル共有が可能です。

また、エルモ製書画カメラと一緒に活用することで Google Meet™ などを活用した教室間オンライン交流を行うことが可能です。



エルモ製書画カメラであれば手元の資料を映すだけでなく、教室の様子を映すこともできます。

※すべてのモデルで動作を保証するものではありません。

対象機種につきましては取り扱い販売店へお問い合わせください。

4) 1人1人の考えを育むコラボレーションの促進

シングルサインオンで利用できる児童向けペイント&発表ソフトウェア「ピクチャーキッズクラウド」や授業向け作品制作ソフトウェア「デイジーピックスクラウド」、授業支援サービス「xSync Classroom Cloud」も連携できるため、1人1人の考えを把握しながら学習活動に取り組むことが可能です。

※ ChromeOS Flex のご使用には Chrome Education Upgrade が必要です。

Chrome Education Upgrade により自治体もしくは学校組織にエンロールされていない ChromeOS Flex はサポートの対象外となります。

■NEW EDUCATION EXPO 2023(NEE)について

New Education Expo(NEE)は、1996年に始まった教育関係者向けのセミナー&展示会です。
6月9日(金)～10日(土)に大阪会場で開催され、当社も出展いたします。



公式サイト: NEW EDUCATION EXPO 2023 (<https://edu-expo.org/index.php>)

公式サイトよりお申し込みをお願いいたします。

■第6回 EDIX(教育 総合展)関西について

EDIX 関西は教育最新 ICT 製品や教材、サービスが一堂に出展される教育専門展示会です。

6月14日(水)～16日(金)にインテックス大阪にて開催され、当社は グーグル合同会社 出展エリア内にて出展いたします。



公式サイト: 第6回 EDIX(教育 総合展)関西 (<https://www.edix-expo.jp/osaka/ja-jp.html>)

- ELMO ロゴは、テクノホライゾン株式会社の商標です。

-xSync はテクノホライゾン株式会社の有する電子黒板と協働学習支援システム事業および商品における登録商標です。

-Chromebook、Google Meet、ChromeOS は、Google LLC の商標です。

-その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。

-本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

【この件に関するお問合せ先】

テクノホライゾン株式会社 ELMO グローバル事業本部 教育事業企画部

電話:052-811-4465 FAX:052-811-5142 住所:愛知県名古屋市南区塩屋町 1-3-4

e-mail:ict@elmo.co.jp

URL:<https://www.elmo.co.jp/product/board/xsync/chrome-ops-s084/>

(リリース予定)